

## 算数オンライン塾 8月7日の問題 解説

---

(解説)

(1) (2) Aの仕入れ値を【1】とし、Bの仕入れ値を(1)とします。

1日目はAは $400 \times 0.7 = 280$ 個 Bは $500 \times 0.8 = 400$ 個売れたので、逆に売れ残ったのは120個と100個。これが処分されます。

つまり【0.5】 $\times 280 -$ 【1】 $\times 120 =$ 【20】がAの利益。

(0.5) $\times 400 -$ (1) $\times 100 =$ (100)がBの利益

【20】 $+$ (100) $=10400$ 円…①

2日目はAは $400 \times 0.8 = 320$ 個売れ、Bは $500 \times 0.9 = 450$ 個売れました。

そのうち150個ずつがセットで売られたもので結局売り上げとしては $60 \times 150 = 9000$ 円少なくなったので、

【0.5】 $\times 320 -$ 【1】 $\times 80 +$ (0.5) $\times 450 -$ (1) $\times 50 - 9000 = 14600$

【80】 $+$ (175) $=23600$ …②

で、① $\times 4 -$ ② $=$ (225) $=41600 - 23600 = 18000$  (1) $=80$ 円

(10400 $-80 \times 100$ ) $\div 20 = 120$ 円…【1】

したがって(1)の答えが120円 (2)の答えが80円です。

(3) 3日目は100円値引きしたものが200セットうれているので、割引しなければ $100 \times 200 + 19500 = 39500$ 円の利益になります。全部売れていると利益は

$60 \times 400 + 40 \times 500 = 24000 + 20000 = 44000$ 円

1個Aが売れないと60円の利益は乗らず、かつ120円の損が出るので1個当たり180円の差が出ます。

$44000 - 39500 = 4500$

$4500 \div 180 = 25$ 個売れ残っています。

(答え) 25個